

令和6年度 第2回 引佐北部小中学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和6年6月27日（木） 13時30分から15時25分まで
- 2 開催場所 引佐北部小中学校 校長室
- 3 出席委員 鈴木 知成、山本 培代、廣瀬 稔也、池田 信子、松田 好道、萬立 芳朗
- 4 欠席委員 五十川 亜純
- 5 学 校 小川 誠司（校長）、中道 茂美（教務主任）、平田 香織（教務主任）、
田力 里枝（CSディレクター）
- 6 教育委員会 牧野 知子（教育総務課）
- 7 傍聴者 なし
- 8 会議録作成者 CSディレクター 田力 里枝
- 9 議長の選出

第1回協議会で池田委員が推挙されており、全員異議無くこれを承認した。

10 協議事項

- | | |
|------------------|------|
| （1）学校評価アンケートについて | 教務主任 |
| （2）児童・生徒との協議について | 校長 |
| （3）完走大会について | 校長 |

11 会議記録

・司会の平田教諭から、委員総数7人のうち6人の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。

・校長から、5時間目に6，7年生が薬学講座を受講しているので、全員で見学に行く旨の説明があった。（13時40分～55分まで授業見学を行った。）

（1）学校評価アンケートについて

議長の指示により、教務主任から、別紙資料に基づき学校評価アンケート項目の説明があり、以下の発言があった。

- ・アンケート項目とグランドデザインを紐付けるとより分かりやすい。（鈴木委員）
- ・1年生にもこの文章でアンケートを行っているのか。（松田委員）
→低学年には担任が一つ一つ項目を説明しながら行っている。（教務）
- ・教員は子供を評価するのか、自分自身を評価するのか。項目によって教員の自己評価もある。（松田委員）
- ・毎年同じ項目でアンケートをとって、経年の変化を見ているのか。（松田委員）
→グランドデザインが変わっているので、アンケート項目も変わる。（校長）
- ・子供と保護者は学校評価、教員は自己評価でいいのではないか。（松田委員）
→教員から子供を見るときに、学級を見るか全校を見るかは個人で分かれる。（校長）

- ・青色で示された項目（5～7）の主語が教員になっているのはよい。（池田委員）
- ・子供のアンケートで数値を示した上で、客観的に判断する項目があってもいいの

ではないか。(廣瀬委員)

→予定帳などで担任が個別の把握はしている。(教務)

→アンケートは全体の傾向を大まかに捉えるのが大事と考える。(校長)

- ・小中学校の評価は企業のものとは異なる。(萬立委員)

- ・項目2で「高め合う」は難しいのではないかと。項目4の「失敗を怖がらずに」は必要か。(池田委員)

- ・項目10, 11は保護者の自己評価になっている。(松田委員)

→ぜひこの協議会で質問の仕方を検討してほしい。(校長)

- ・アンケートの主語が保護者になる設問は今回が初めてか。(萬立委員)

→はい。(教務)

- ・家庭学習に絞って、アンケート項目があるのもいいかもしれない。(松田委員)

→家庭での学習を自主的に取り組んでもらえるように教員は子供を指導し、家庭では見届けや励ましをするように機会を捉えて伝えている。(校長)

(2) 児童・生徒との協議について

校長から計画の説明があり、日程の調整を委員で協議したところ、10月10日の開催となった。

- ・参加児童を中等部以上にする案はなかったか。(廣瀬委員)

→初等部を入れることで、中等部以上に自覚が芽生え変化が期待できる。(教務)

- ・子供たちの考えをたくさん聞くことができるだけで満足。20分は短いので①②どちらかで40分にしたらどうか。(松田委員)

- ・②→①の方が、自分の意見に自信をもって発表できるのではないかと。(池田委員)

- ・①→②として、上級生にうまくリードしてもらえるといい。(萬立委員)

→テーマと①②について再考する。時間は30分にして、その後子供にふり返りをさせるやり方も考えている。(校長)

(3) 完走大会について

校長から、昨年度までのルートは安全面で問題があったので、第2運動場をスタートゴールにする案を考えた。

- ・委員からは概ね賛同する意見が出された。

12 その他

(1) 報告事項

- ・校長から、いじめについて昨年度と今年度の状況について報告があった。また、部活動の部員数について令和8年度までの見通しの説明があった。

- ・部活動について、選択肢が少ないことが子供・保護者にとって残念。市の方針がややふやなところも困る点。(鈴木委員)

- ・特色のある部活動運営も本校の魅力の一つになりえるのではないかと。例えば、総合文化部に将棋を取り入れるなど。ただ、学校側の負担は増やさず、無理のない範囲で何か工夫できるとよいかもしれない。(山本委員)

(2) 次回会議について

- ・令和6年10月10日(木) 13時30分に開催する旨の報告があった。

- ・次回の議長に廣瀬委員が選出された。